

あいとよ協会だより



AICHI TOYOGAWA
CANAL ASSOCIATION

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号（愛知県三の丸庁舎8階）

TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255



VOL. 6

平成28年1月20日
発行



おんたけ湖カヌーツーリングを楽しむ木曽復興応援ツアーの参加者（平成27年9月22日）

年頭にあたって
あいちの農業用水展
木曽復興応援ツアー
東海地方の天候
木曽川・豊川・矢作川水系のダム貯水率
カラフルトレインで行こう！渥美半島花の旅

年頭にあたって



理事長 溝田 大助

明けましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この三が日は季節外れのポカポカ陽気で、私のような寒がりにはいつに無く過ごしやすいお正月となりましたが、このままの暖冬が春まで続くと、雪不足による渇水が心配されるようです。

昨年も内外から明暗織り交ぜて数多くの出来事が報じられました。暗いニュースが多い中でも、印象に残った明るいニュースの一つに北里大学特別荣誉教授大村智氏のノーベル医学生理学賞の受賞がありました。受賞理由は各種詳細のとおりで

すが、氏が見つけられた微生物から開発した新薬イベルメクチンが年間2億人もの人々を感染症による失明の恐怖から解放している等の画期的なご功績に対して授与されたものです。テロ、難民、差別、貧困、開発至上主義が生み出した大事故、はたまた年初早々の水爆実験など、人命軽視も甚だしい憂慮すべき事態が連日伝えられる中で、人類の幸福に直結するこうした研究が地道に続けられ着々と成果が上がっていることに、安堵にも似た気持ちを覚えられた方も多いのではないのでしょうか。人類の英知と膨大なエネルギーが紛争や対立の激化に注がれるのではなく、こうした幸福追求の方向にこそ集中的に注がれるよう、世界の人々の意識が向かっていくことを願うばかりです。なお、近頃老犬のヨタヨタ散歩に出くわすことが多いように思っておりましたところ、イベルメクチンはフィラリアの特効薬でもあり、同薬の普及によってペット犬の平均寿命が約2倍に伸びたとの話も知り、大いに納得した次第です。

さて、昨年9月22・23日に、当協会として念願であった木曾復興支援の取り組みを実施することができました。御嶽山の噴火以来、当協会も微力ながら何らかのご協力ができないかと考え検討してきたもので、当日は公募による30名の方々のご参加をいただき、火山灰が流入した牧尾ダムの見学に始まり、松原スポーツ公園での献花、おんたけ湖カヌーツーリング等を体験の上、おんたけ休暇村で一泊していただきました。また、一連の行程はNHK名古屋放送局の昼の番組「さらさらサラダ」で取り上げていただき、中部地方一円に放送されました。番組の性格上、ツアーの主催者が当協会であることは明示されておりませんが、御岳と愛知用水の関わり、復興に向けた現地の力強い足音等々、期待に違わぬ情報発信ができたものと考えております。参加者の皆さんからは、「来年も是非！」とのお声をいただいておりますので、当協会の懐具合との相談にはなりますが、今後の取り組みについてよく検討して参りたいと考えております。

平成28年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう御祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。



あいちの農業用水展

農家や先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の皆様にお知らせするため、「あいちの農業用水展」を毎年開催しています。

- 日 時：平成 27 年 8 月 1 日（土）
午前 10 時 00 分から午後 4 時 00 分まで
- 場 所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）
- 主 催：愛知県
愛知県土地改良事業団体連合会
公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会
愛知用水土地改良区
- 協 力：長野県木曾町、王滝村
- 概 要：県内の大規模農業用水に関するパネル展示
愛知用水に関する資料等の展示
農業用水クイズ、かるた・ぬりえ大会の実施
田んぼや水路に生息する水生昆虫、魚類等の展示
小水力発電施設の展示、測量体験コーナー
燃料電池自動車の展示
水源地域の特産品販売、木曾ヒノキ体験コーナー



オープニングセレモニー



農業用水クイズ

木曾復興応援ツアー ～木曾の水の恵みに感謝、御嶽山噴火に負けるな!～

本ツアーは、愛知用水の水を貯える牧尾ダムの見学や水を育む水源涵養林のウォーキングを通じて、愛知県と木曾地域のつながりや水の大切さを実感していただくとともに、御嶽山噴火により観光面で大きな影響を受けている同地域の一日も早い復興を応援するため実施したものです。

- 行 程：平成 27 年 9 月 22 日（火）～23 日（水）
牧尾ダム（見学）
松原スポーツ公園（献花台）
おんたけ湖カヌーツーリング
おんたけ休暇村（宿泊及び体験学習）
瀬戸川国有林ウォーキング
- 参加者：30 人（新聞等による公募）
- 主 催：公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会
公益財団法人 おんたけ休暇村
- 後 援：愛知県
- 協 力：（独）水資源機構愛知用水総合管理所
牧尾管理所
- 取 材：NHK（さらさらサラダ）



牧尾ダム



献花



応援の寄せ書き

東海地方の天候

1. 平成 27 年の天候の特徴

(1) 平均気温

南からの暖かい気流の影響を受けやすく、寒気が南下する時期が少なかったため、気温の高い時期が多く、5月と11月から12月は顕著な高温となりました。年平均気温は「高い」となりました。

(2) 降水量

7月から9月は湿った気流や台風などの影響で大雨となった所があり顕著な多雨となりましたが、5月や10月は晴れた日が多くなり顕著な少雨となりました。このため、年間を通して平年から隔たりの大きい天候が現れやすくなりました。年降水量は「かなり多い」となりました。

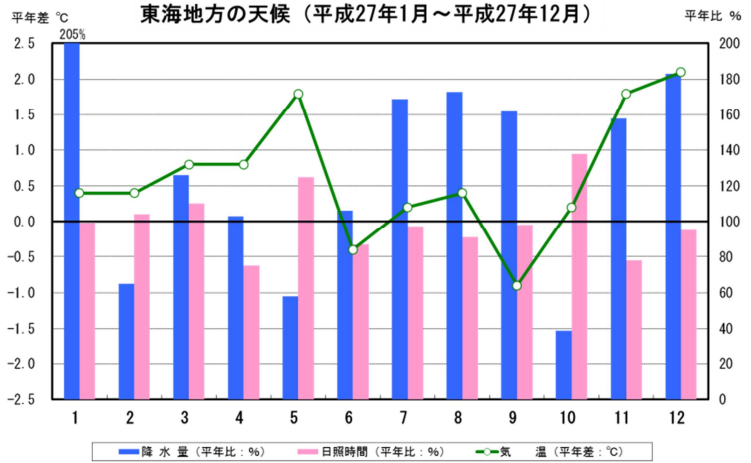
(3) 梅雨

梅雨入りは6月3日ごろ、梅雨明けは7月24日ごろで、梅雨入りは平年より早く、梅雨明けは平年より遅くなりました。また、6月から7月は梅雨前線や台風の影響で降水量はかなり多くなりました。

(4) 台風

4つの台風（第11号、第12号、第15号、第18号）が本州に上陸し、上陸数、発生数ともに平年を上回りました。

(名古屋地方気象台 平成 28 年 1 月 4 日発表資料を基に作成)



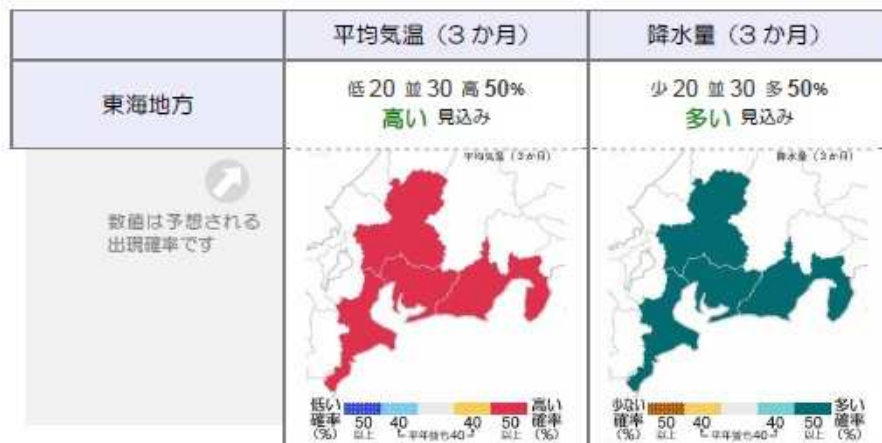
名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14 地点の平均)

2. 向こう 3 か月の天候の見通し (平成 28 年 1～3 月)

(名古屋地方気象台 平成 27 年 12 月 25 日発表資料を基に作成)

向こう 3 か月の気温は、北からの寒気の影響が小さく、高いでしょう。

向こう 3 か月の降水量は、低気圧や前線の影響を受けやすいため、多いでしょう。また、冬型の気圧配置は長続きせず、岐阜県山間部の降雪量は少ない見込みです。



木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

平成27年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

「あいとよネット」で検索
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H27.12.31

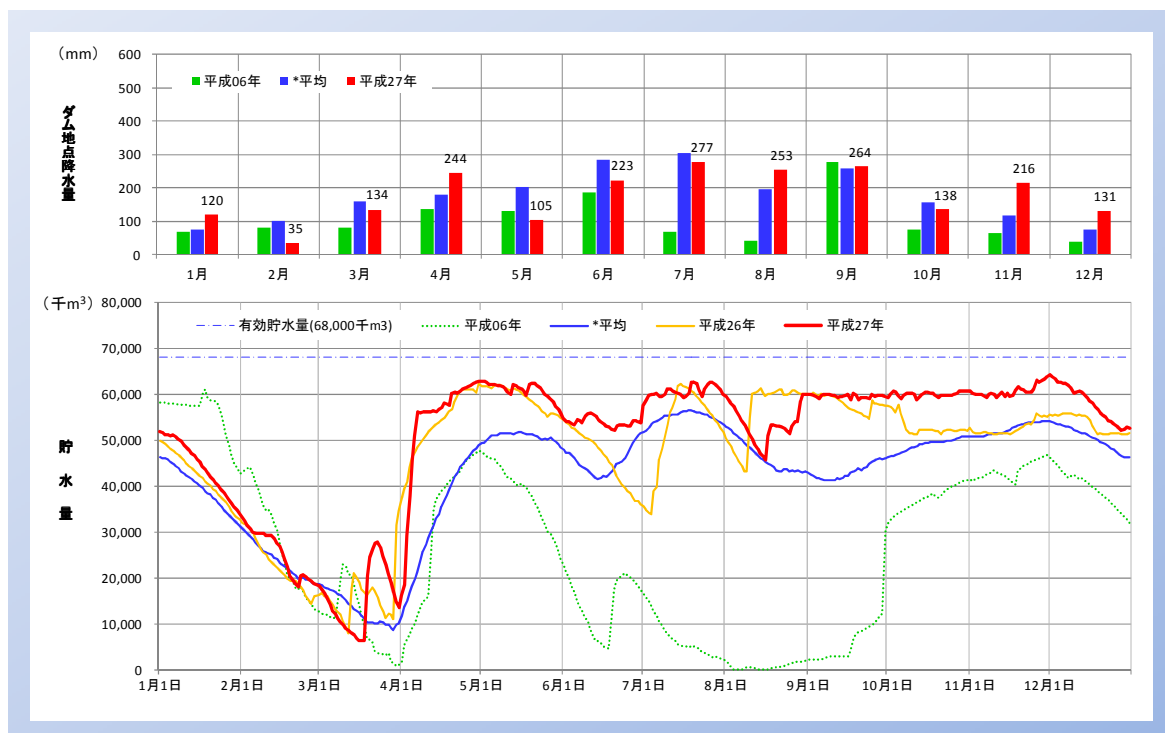
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	52,626	77.4	67.9	+ 9.5
阿木川ダム	22,000	21,959	99.8	84.8	+ 15.1
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	94.3	+ 5.7
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	93.8	+ 6.2
豊川水系					
宇連ダム	28,420	26,763	94.2	61.3	+ 32.9
豊川用水全体	51,820	47,155	91.0	76.5	+ 14.5
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	25,800	39.7	48.3	△ 8.6
羽布ダム	18,461	14,116	76.5	69.6	+ 6.9

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに別途掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

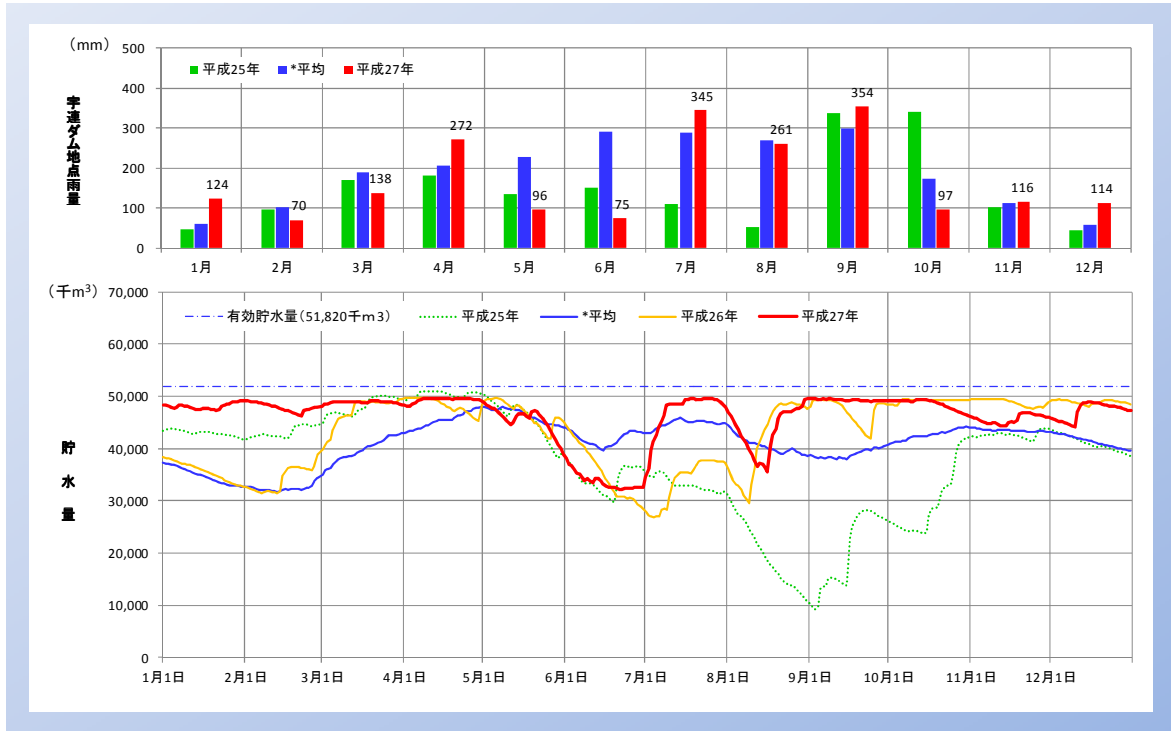
牧尾ダムの貯水量曲線



*平均: 昭和37年1月から平成26年12月

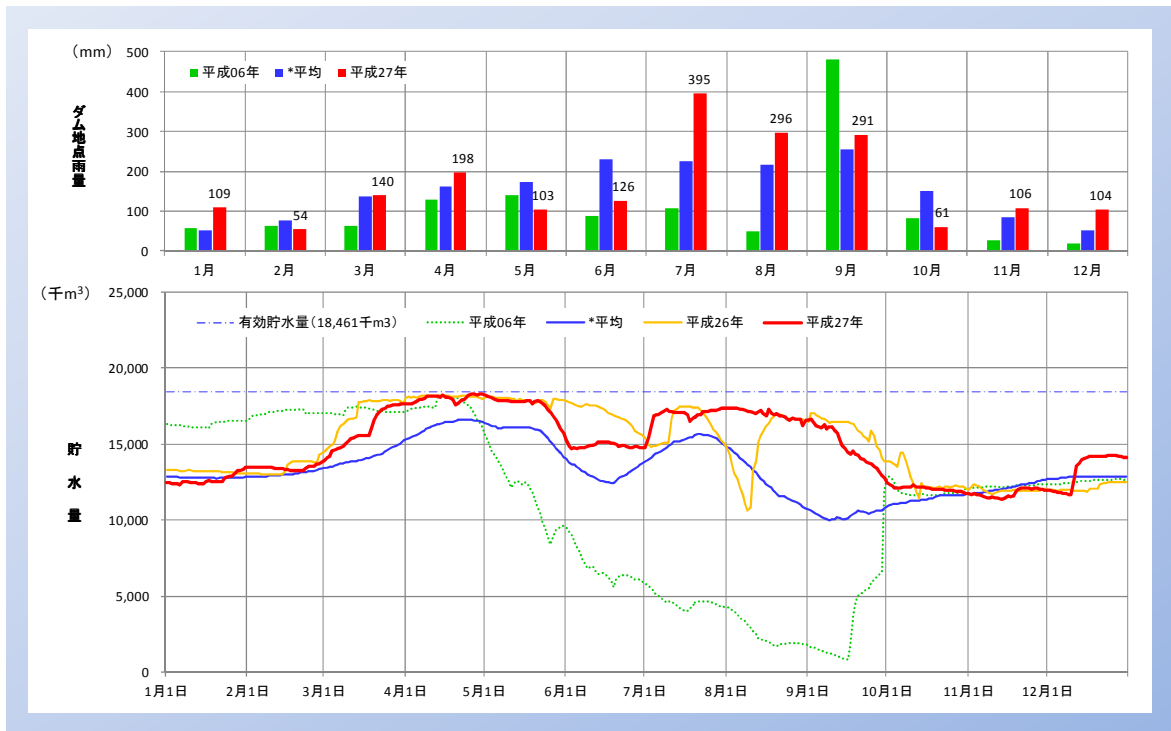
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線



*平均: 平成14年4月から平成26年12月 (雨量は昭和43年4月から平成26年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

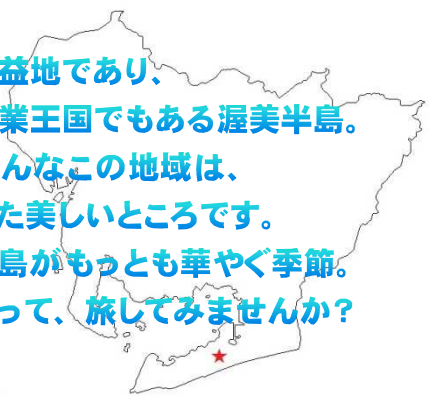
羽布ダムの貯水量曲線



*平均: 昭和39年1月から平成26年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

カラフルトレインで行こう! 渥美半島花の旅

豊川用水の受益地であり、
日本屈指の農業王国でもある渥美半島。
花の栽培が盛んなこの地域は、
自然の花もまた美しいところです。
特に春は、半島がもっとも華やか季節。
花の列車に乗って、旅してみませんか?



●半島全体がやさしい黄色に染まり、渥美半島の早春を彩る～菜の花



浅い春の訪れをいち早く告げる菜の花は、田原市の花として愛されています。市内には約25ヘクタール、1200万本が栽培されており、1月9日から3月31日には「渥美半島菜の花まつり」が開催されます。また、道沿いに多くの菜の花が咲き群れる国道42号と国道259号は、「渥美半島菜の花浪漫街道」として「日本風景街道」に登録されています。

●凛々しい姿が緑に映える～つばき

赤やピンクの花が、見る人の心をさわやかにしてくれるつばき。田原市池ノ原に位置するつばき公園には、200種500本のつばきが植えられ、多彩な花を楽しめます。



●愛らしい

ピンクが微笑を誘う～河津桜

1月下旬から2月にかけて開花し、花の時期も1ヶ月と、長い期間楽しめる早咲きの桜です。「伊良湖菜の花ガーデン」や、半島を流れる「免々田川（めめだがわ）沿い」などでは、菜の花のじゅうたんの中に咲き誇る、幻想的な風景を見ることができます。

■豊橋鉄道渥美線カラフルトレイン

豊橋市と三河田原を結ぶローカル線・豊橋鉄道渥美線では、1年を通じて、花をモチーフにした「渥美線カラフルトレイン」が運行しています。菜の花や桜、椿など全10色。かわいいテーマカラーで半島をコトコト走ります。



※車両点検等の都合で花の時期に運行できない場合もあります。
※車両の運行ダイヤの案内はされていません。ご了承ください。

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

○目的 木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

○沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行
平成 26 年 7 月 事務局を愛知県三の丸庁舎に移転

○所管行政庁 愛知県

○基本財産 6,800 万円

事業

○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援
- ⑤地震時の初動活動支援に関する事業
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所を活用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

アクセス

〒460-0001
名古屋市中区三の丸二丁目 6-1
(愛知県三の丸庁舎 8F)
TEL 052-961-8985
FAX 052-961-9255
Email:aitoyo@poplar.ocn.ne.jp
http://www.aitoyo.or.jp

